

麦わらの一味 ヒノ国復興編

仲間の像、いよいよ設置!



CHARACTER

キャラクター

船長 モンキー・D・ルフィ

揺るがぬ信念、未来の“海賊王”。大切な仲間! 冒険! 海賊王”になるという夢をかなえるために、航海を続けるルフィ。進化し続ける“ゴムゴムの実”の能力と、仲間たちとの絆を胸に、ばく進中!



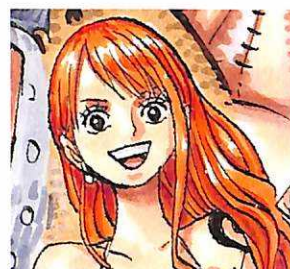
戦闘員 ロロノア・ゾロ

“世界一の剣豪”の称号を得るべく精進を続ける男ゾロ!! “麦わらの一味”の最初の仲間であり、ルフィが絶大な信頼を寄せる剣士。その剣技は、両手とさらに口にくわえた三本の刀を駆使する、世にも珍しい「三刀流」。



航海士 ナミ

天候を操り波を越える天才航海士!! ルフィたちの助けで苦境を脱し、心の底から信頼できる仲間を得たナミは、かつての夢をかなえるために出航した。航海士としての腕前は天才的で、天候に関する知識を応用して、“天候棒(クリマ・タクト)”を駆使して戦闘でも活躍!



狙撃手 ウソップ

勇敢なる海の戦士を目指す一味のムードメーカー!! 海賊となった父親にあこがれ、ルフィたちとの出会いをきっかけに大海原へ飛び出した。百発百中の射撃の腕で、主にパチンコを使って狙撃するのが得意。さまざまな効果を持った弾を撃ち、敵を翻弄する。



コック サンジ

料理人にして足技の達人! 世界中の海の食材があるという伝説の“オールブルー”を目指す一流コック。手は料理人の命であるため戦闘では一切つかわない代わりに、蹴りの威力とスピードは抜群。また、無類の女好きで、女性ならばたとえ敵であっても攻撃しない徹底ぶり。



船医 トニートニー・チョッパー

夢は何でも治せる医者になって自分が“万能薬”になること。高い知識と技術を持つ一味の優秀な船医だが、みんなを助けられる強い男になるために、健気に一生懸命奮闘している。“ヒトヒトの実”の能力で、驚異の七段変形! 戦局に合わせて臨機応変に戦える、一味の重要な戦力。



考古学者 ニコ・ロビン

考古学の聖地オハラで育ち、幼くして博士号を得たほどの優秀な考古学者。歴史の真実を記す遺物“真の歴史の本文(リオ・ポーネグリフ)”を見ることが夢。“ハナハナの実”の能力と、考古学者としての知識を武器に、ルフィたちと冒険しながら、“失われた歴史”の真実に迫っていく!



船大工 フランキー

ウォーターセブンの伝説の船大工トムの弟子で、一味の新しい船、サウザンド・サンニ号を造った男。一味の船大工として、航海中の船の維持や改造、修繕を一手に引き受ける。自分の体に改造をほどこしたサイボーグでもあり、体中に不思議なギミック、人知を超えた武器が満載! ログセは「スパー!!!」。



音楽家 ブルック

音楽を自在に操るガイコツ剣士ブルックは、陽気で紳士的。生前食べていた“ヨミヨミの実”の力で蘇った。早斬り自慢の剣士でありながら、あらゆる楽器を弾きこなすガイコツ音楽家。大冒険を盛り上げる“麦わらの一味”のムードメーカーとして、仲間たちのために音楽を奏でる。



麦わらの一味 ヒノ国復興編 仲間の像、いよいよ設置!

STORY

熊本こと「ヒノ国」に上陸した麦わらの一味は、熊本地震の被害が広範囲に及び、今なお住民が苦しんでいることを知ります。そこで船長ルフィが、一味の仲間たちに被災地の復興の手助けを指示! 仲間たちはそれぞれの特技で被災地の困り事を解決し、復興へのエールを送るルフィのもとでの再会を誓います。



ルフィ
県庁プロムナード
 (熊本市中央区水前寺 6 丁目 18-1)
 (2018年度設置)
 【問合せ】
 熊本県知事公室秘書グループ
 TEL.096-333-2022

ゾロ
大津町 大津中央公園
 (菊池郡大津町大字大津 1156-3)
 子どもたちが稽古に励んだ武道場の被災をはじめ生活が一変した大津町には、「戦闘員」のゾロが駆け付けます。剣道が盛んな土地柄を活かして、子どもたちと広場で剣の修行を重ね、地震に負けない町づくりを目指します。
 (2020年度設置予定)
 【問合せ】
 大津町総務課
 TEL.096-293-3111

ウソップ
阿蘇市 阿蘇駅前
 (阿蘇市黒川 1444-2)
 住民の誇りである阿蘇の大草原が大きくいたんだ阿蘇市には、「狙撃手」のウソップが駆け付けます。緑(自然)の力を操る道具で、草原の再生を手助けし、住民の誇りと笑顔を取り戻します。
 (2019年度設置予定)
 【問合せ】
 阿蘇市観光課
 TEL.0967-22-3174

ロビン
南阿蘇村 東海大学阿蘇校舎(阿蘇郡南阿蘇村大字河陽)
 ※詳細な設置場所は今後決定します。
 地震の被害や教訓を後世に伝承する、震災ミュージアムの拠点整備が予定されている東海大学には、「考古学者」のロビンが駆け付けます。南阿蘇村の「復興」が花開くよう、歴史の語り部として研究を重ね、記憶と教訓を語り継ぐ手助けを行います。
 (2020年度設置予定)
 【問合せ】
 南阿蘇村復興推進課
 TEL.0967-67-1113

フランキー
高森町 高森駅前
 (阿蘇郡高森町高森 1537-2)
 通院・通学の足である南阿蘇鉄道が寸断された高森町には、「船大工」のフランキーが駆け付けます。海列車を作った師匠トムのように、被災地域の希望となるべく、鉄道の発着駅で全線再開への金槌を鳴らします。
 (2020年度設置予定)
 【問合せ】
 高森町政策推進課
 TEL.0967-62-1111

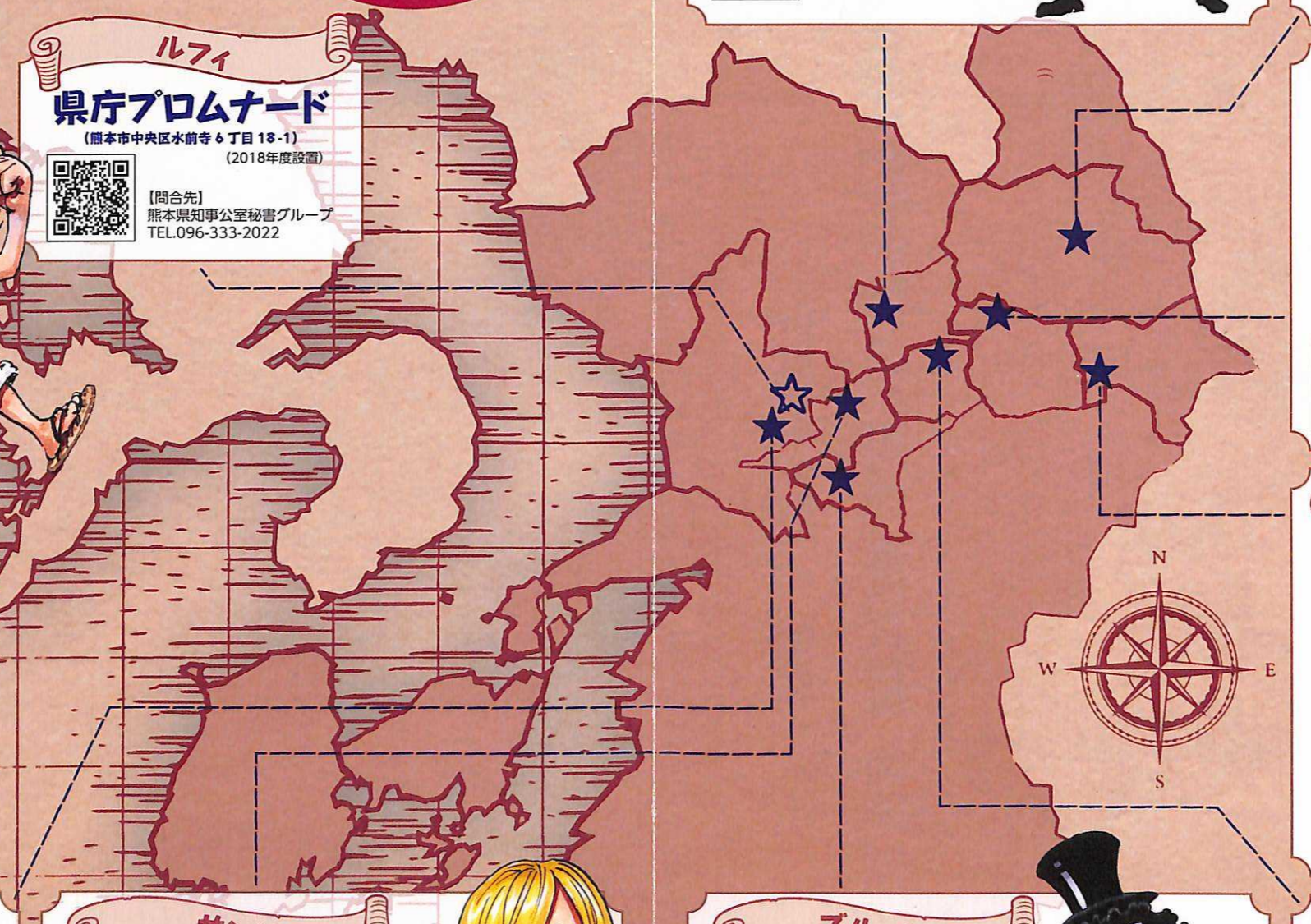
麦わらの一味の像
 周辺の観光情報なら
mawaru
 新感覚の熊本旅行体験アプリ
 お使いのスマートフォンに
mawaruを入れて、
 各市町村の情報をGET!!

チョッパー
熊本市 動植物園
 (熊本市東区健軍 5 丁目 14-2)
 地震で獣舎が被災した熊本市動植物園には、「船医」のチョッパーが駆け付けます。県外の動物園への避難を余儀なくされた動物たちのケアを行い、来園する子どもたちの笑顔を創り出します。
 (2019年度設置予定)
 【問合せ】
 熊本市動植物園
 TEL.096-368-4416

サンジ
益城町 ミナテラス
 (上益城郡益城町木山 236)
 2度の震度7の地震で給食センターが被災した益城町には、「コック」のサンジが駆け付けます。地元農産物を使い、おいしく温かい給食を作ることで町の未来を担う子どもたちの健康と笑顔を創り出します。
 (2019年度設置予定)
 【問合せ】
 益城町産業振興課
 TEL.096-286-3277

ブルック
御船町 ふれあい広場
 (上益城郡御船町大字迎田見 100)
 音楽大学に加え、多くの住宅が被害を受けた御船町には、「音楽家」のブルックが駆け付けます。音大生と奏でる復興への応援歌と軽快なジョークで住民の心の復興を後押しし、町の明るい復興を目指します。
 (2019年度設置予定)
 【問合せ】
 御船町商工観光課
 TEL.096-282-1226

ナミ
西原村 俵山交流館 菊の里
 (阿蘇郡西原村小森 2115-3)
 集落単位で被害を受け、コミュニティの再建が課題である西原村には、「航海士」のナミが駆け付けます。ココヤシ村での経験に重ねながら、被災した村のシンボルの風車と全集落の復興に応援の風を送り続けます。
 (2020年度設置予定)
 【問合せ】
 西原村企画商工課
 TEL.096-279-3112



What happened?

麦わらの一味の像が建つ、8つの市町村の状況や復興に向けて進む姿をご紹介します。



#大津町 #剣道

大津町は剣道が盛んで、全国レベルの強豪道場もあります。地震ではそのような道場をはじめ、江戸時代に宿場町として栄えた頃から残る歴史ある建物や史跡、熊本県の地下水を守る水路なども被害を受けました。



#西原村 #風車

西原村は、依山を中心に広大な原野が広がり、山から吹きおろす“風”が特徴的な村です。震度7の地震を受け、8割以上の家屋が全半壊となった集落が多く、集落単位で被災。集落再生まちづくりに、村をあげて取り組んでいます。



#阿蘇市 #草原

熊本地震は、阿蘇の外輪山や五岳の崩落を引き起こしました。中には、広大な草原を維持するための「野焼き」ができなくなった場所もあります。これらは人の手による復旧が難しく、自ら蘇る力を信じるほかありません。



#益城町 #給食センター

県内で最も大きな震度7の地震を2度経験した益城町。町内7つの小中学校の給食をつくっていた「給食センター」は、再建に2年の歳月がかかりました。自宅や学校の被災に加え、長い間温かい給食が食べられず、辛い思いをした子どもたちですが、地震を乗り越え徐々に笑顔を取り戻しています。



#熊本市 #動植物園

熊本市の中心街からほど近い江津湖のほとりに広がる熊本市動植物園は、住民の憩いの場として愛されてきました。熊本地震の影響で2年8ヵ月におよぶ長い休園を余儀なくされましたが、2018年12月に全面開園しました。



#南阿蘇村 #東海大学阿蘇校舎

「熊本地震震災ミュージアム」の中核拠点として生まれ変わる旧東海大学阿蘇校舎1号館は、地震の大きな痕跡が土地・建物ともに当時のままで残っていて、被害の実情や自然の脅威を教えてください。



#高森町 #南阿蘇鉄道

南阿蘇鉄道は地震によって一時廃線の危機にまで追い込まれましたが、地元の人が立ち上がり、その取り組みが大きくなり、現在、一部運行を再開し、2022年度の全線復旧を目標に復旧工事を進めています。



#御船町 #音楽大学

九州唯一の音楽単科大学「平成音楽大学」が被災し約1ヵ月休校。その間、一時学内から音楽が消えました。今なお復旧途中ではありますが、音楽の力で復興を後押しするよう、学生たちは町民に音楽を届けてくれています。

ONE PIECE KUMAMOTO reconstruction PROJECT

熊本復興プロジェクトの軌跡

2016年の熊本地震の発生直後から続く「ONE PIECE 熊本復興プロジェクト」は2019年度で4年目を迎えました。2018年には、尾田栄一郎氏の県民栄誉賞受賞の記念として、漫画家としての業績と復興支援への多大なご支援の功績を末永く称えるとともに、復興の象徴として、ルフィ像を熊本県庁プロムナードに設置しました。

2019年度からは、「麦わらの一味「ヒノ国」復興編」として、県内8市町村に麦わらの一味の仲間の像を2年かけて設置します。

「ONE PIECE 熊本復興プロジェクト4th」においても、熊本県をあげてさまざまなプロジェクトを実施します。

くまももん
 熊本が大地震が起きた時、(4/14)の日は熊本県民の日と定められました。道路が寸断され、家も壊れ、生活がままならず、涙も涙も止まらぬ状況で、このプロジェクトが始まりました。このプロジェクトを通じて、被災地の復興を支援し、被災者の心を癒やすことを目指しています。どうかファンが力を貸してください!! 尾田栄一郎

